

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年02月12日

計画の名称	2 1 国土強靱化計画に基づく生活空間の安全確保												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八頭町												
計画の目標	災害に強い県土づくりを進めるうえで、地域交通ネットワークが分断される事態を防ぐため、狭隘区間の解消を行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	810	A	810	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	歩道整備及び狭隘区間解消箇所を増 安全確保が必要な個所の総数と対策を行った箇所数の割合で算出する。 対策率(%)=(解消延長/要対策延長)*100	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	八頭町	直接	-	市町村道	交安	(1)新道線	歩道新設L=200m	八頭町						110	-	
		~ R1:P12 R2~:P21																	
	A01-002	道路	一般	八頭町	直接	-	市町村道	交安	(1)上野線	現道拡幅 L=200m	八頭町						100	-	
		~ R1:P12 R2~:P21																	
	A01-003	道路	一般	八頭町	直接	-	市町村道	新設	(他)上日下部7号線	道路新設 L=200m	八頭町						100	-	
		~ R1:P18、~ R2:P23、R3~:P21																	
	A01-004	道路	一般	八頭町	直接	-	市町村道	改築	(1)大隼線	現道拡幅 L=500m	八頭町						500	-	
		~ R1:P18、~ R2:P23、R3~:P21																	
											小計						810		
											合計						810		

事前評価チェックシート

計画の名称： 21 国土強靱化計画に基づく生活空間の安全確保

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	160	46	26	39	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	160	46	26	39	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	34	17	
支払済額 (e)	0	12	43		
翌年度繰越額 (f)	0	34	17		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	8		
不用額 (h = c+d-e-f)	160	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	100%	0%	13.33%		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	工事にあたり、関係機関との調整が難航したこと、及び用地補償交渉が難航したことによる。		工事にあたり、関係機関との調整が難航したこと、及び用地補償交渉が難航したことによる。		